

第1学年だより

文責 中村 陽子

2学期スタート!



入学から約半年、1年生はたくさんの方のことを吸収し、名実ともに陽北中学校の一員となりました。生徒会選挙に立候補したり、新人大会や各種コンクールに向け、各部において第一線で活躍する生徒が多数いたりするなど、活躍の幅が大きく広がってきています。

さて、みなさんには、この節目の時期に2学期の目標をもってほしいと思います。学習、生活、学校行事、部活動等多くの分野で、具体的な目標をもち、主体的に活動してほしいと思います。みなさん、一人一人が主役です！先生たちは、これからも全力で応援していきます。



楽しかったね！冒険活動教室！！！！

1年生最大のイベントである冒険活動教室が9月13日から15日まで無事に実施することができました。お天気にも恵まれ、活動も全て予定通り行い、とても充実した3日間になりました。

行動を共にして、うれしく思う場面がたくさんありました。その中の一つ、アドベンチャーゲームのロープクライミングでのことでした。高い所が苦手な、今にも泣きださそうな女の子が……。しかし、それを見かけた同じグループの人たちが、「命綱しっかり持ってあげてから大丈夫！任せて！」「やれるところまででいいよ！」「OOがんばれー！」と心強い言葉が！その子は声援に背中を押されながら無事に吊り橋まで到着！しかも表情は笑顔に！！言葉のパワーがいかに大きいものかを実感した、とても素敵な場面でした。

時にはケンカをしたり、活動がうまくいかなかったり、怖い思いをしたり、あまり話したことがない人と話をしたり……。それらの経験は確実にみなさんを成長させます。ここでできた思い出を、一生の思い出として大切にしてほしいです！最後に、実行委員のみなさん、キャンドルファイヤーなどの企画・運営、本当にお疲れさまでした。



実行委員のメンバーの感想	
<p>1組 大塚遼太さん</p> <p>実行委員のみんなと協力して冒険活動を成功させたことで、団結力が高まりました。これからは、冒険活動教室のように、協力や助け合いができる学年、時間を見て自分から行動できる学年、何事にもメリハリをつけることができる学年にしていきたいです。また、2学期で自分の立場が変わっても、とてもよい学年にしていきたいです。</p>	<p>1組 杉下芽衣さん</p> <p>冒険活動教室を通して、皆が楽しめるよう自分ができるところを精一杯やる大切さを学びました。そして、実行委員の仲間と協力することで、一人では出来ないこともみんなとなら出来ることが分かりました。皆が協力して助け合うことができるクラスや学年をつくるために、進んで皆のために出来ることをし、他の人のことも考えて行動していきたいと思いました。</p>
<p>2組 岩淵颯介さん</p> <p>実行委員として学んだことは、仲間の大切さです。キャンドルファイヤーでとても緊張していたときに同じ火の守の仲間達の励ましや会話によって元気が出てきました。</p> <p>2学期は別の人が学級委員長になります。困ったときは、一人で抱え込むより誰かが支えてくれた方が気持ちが大変楽になります。だから、これからは皆を一人一人支えていきたいと思います。</p>	<p>2組 菊地こころさん</p> <p>自分たちが実行委員としてやってみると、キャンドルファイヤーや山登りに関して、先生たちやいろいろな人たちが動いてくれていて、その苦労を知ることができました。ただ単にやるのとは違い、その大変さが分かったので、そこで協力できると、とてもいいということも分かりました。</p>
<p>3組 小森一龍さん</p> <p>冒険活動教室実行委員として学んだことは、日々の積み重ねの大切さです。毎日放課後に集まった苦労もあって、今回の冒険が実行できました。</p> <p>火の神が言っていた「笑顔」、「元気」、「協力」、「健康」、「絆」を大切にできる学年にしていきたいです。</p>	<p>3組 柏木結衣さん</p> <p>決まり事を決めたり、みんなをまとめる大変さや、みんなのためにいろいろと準備したりする楽しさを学ぶことができました。</p> <p>火の神からいただいた様々な火を実践できるクラスや学年にしていきたいです。</p>
<p>4組 前野恭吾さん</p> <p>僕は、これからみんなが自然を大切に、友達との関係や絆を深め、様々なものや人に感謝ができるようなクラスや学年にしたいです。理由は、自然はなくてはならないものであり、また、友達との関係や絆はこれからの学校生活でも必要だからです。また、行事ではたくさんの方々が大変な思いをしてやっていただいているので、感謝は忘れてはいけないと思ったからです。</p>	<p>4組 茂泉 凜さん</p> <p>私は、冒険活動教室実行委員として、冒険活動が楽しいものになるよう計画を立てていく中で、このような活動にはグループの協力が不可欠であるということ、また、学級委員のときとは違うけれど、先導してみんなのことを引っ張っていくということを学びました。ここで培った協力性や思いやり、あきらめない心などを大切にして、学年一人一人が尊重し合う、どんなことも乗り越えていけるような、つながりの深いクラス、学年にしていきたいです。</p>
<p>5組 藤井潤人さん</p> <p>実行委員みんなで知恵を出し合い、大きなことをやり遂げるチームワークの大切さを学びました。また、閉式の言葉や火の守など、みんなの前に出て話すという経験ができたのがよかったです。</p> <p>今後はクラスのみならず、学年でも知恵を出し合い、何事にも挑戦し、みんなで協力してやり遂げ、チームワークや絆を大切にして生活できるクラスをつくっていききたいです。</p>	<p>5組 福田圭納さん</p> <p>昼休みや放課後に集まって、よりよい冒険にするにはどうしたらいいのか自分たちで意見を出したことや、3日間学年全員が笑顔だったことがよかったです。</p> <p>今後は、あいさつ、5分前行動3分前着席はもちろん、人に頼らず、まずは自分で考えることのできるクラス、そして、一人一人が意見を出し、お互いを高め合える学年にしていきたいです。</p>

今後の予定 (変更になる場合もあります。)

10月18日	火	生徒会専門委員会
20日	木	宇河英語スピーチコンテスト
24~25日	月・火	宇河新人大会(陸上)
27日	木	文化祭・合唱コンクール
29日	土	PTA奉仕作業

